

入学者数、収容定員、在学学生数

※R5年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
こども未来教育学科		3年	25名	75名	12名	39名	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R5年度)

	専門科目	一般科目
1年次	日本国憲法／情報処理入門Ⅰ／英会話Ⅰ／健康科学／生涯スポーツ／教育原理／社会福祉／社会的養護Ⅰ／教職概論／教育心理学／教育課程総論／保育内容総論／健康(指導法)／人間関係(指導法)／環境(指導法)／言葉(指導法)／造形表現(指導法)／幼児と音楽表現／幼児と言葉／教育方法論／幼児の心理学／音楽表現(指導法)／劇あそび(指導法)／幼児と人間関係／幼児と環境／造形表現Ⅱ／音楽(理論)／保育演習Ⅰ／ボランティア実習(保・幼)／教育実習事前事後指導	社会人基礎講座Ⅰ
2年次	保育原理／子ども家庭福祉／子ども家庭支援論／保育の心理学／子ども家庭支援の心理学／子どもの保健／子どもの食と栄養／幼児と造形表現／幼児と健康／障害児保育／社会的養護Ⅱ／子育て支援／音楽表現技術／教育相談／声楽／保育実習事前事後指導Ⅰ(保育所)／保育実習事前事後指導Ⅰ(施設)／教育実習①／保育実習Ⅰ(保育所)／保育実習Ⅰ(施設)	PC実習Ⅰ／一般常識／社会人基礎講座Ⅱ・Ⅲ
3年次	乳児保育Ⅰ／乳児保育Ⅱ／子どもの健康と安全／保育・教職実践演習／図画工作Ⅱ／音楽表現Ⅱ／ピアノ実習／保育演習Ⅱ／保育演習Ⅲ／こども環境管理士／幼児体育指導者検定／ボランティア実習(保・幼)／保育実習事前事後指導Ⅱ orⅢ／教育実習②／保育実習Ⅱ orⅢ	PC実習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ／ビジネス文書Ⅰ／漢字検定／社会人基礎講座Ⅳ・Ⅴ

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	幼児と言葉	幼児と音楽表現	英会話Ⅰ	幼児と音楽表現	言葉(指導法)
2	教育課程総論	社会福祉	健康科学	造形表現Ⅱ	健康(指導法)
3	教育原理		音楽(理論)	情報処理入門Ⅰ	環境(指導法)

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

	1年次	2年次	3年次
4月	入学式		
5月	フレンドシップパーティ 福山ばら祭公演、こども園公演	福山ばら祭公演	教育実習②
6月	さくらんぼ学級	教育実習①	保育実習Ⅱ orⅢ
7月	前期末試験、 保育所ボランティア		前期末試験
8月	学園祭	学園祭、本学スクーリング研修	学園祭
9月		前期末試験	
10月	スポーツ大会	スポーツ大会、保育実習Ⅰ(保育所)	スポーツ大会
11月			
12月	らっこクラブ	後期末試験	後期末試験
1月	後期末試験		
2月	幼稚園ボランティア、 こども園公演	保育実習Ⅰ(施設)	
3月			卒業式

■進級・卒業の条件

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

①成績評価が原則すべてC以上であること。

②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。

③今年度の学費がすべて納入されていること。

・こども未来教育学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる保育者として必要な専門知識と技術を身につけている
- ②礼節・使命感を持ち、豊かな感性を身につけ、多様な価値観を受け入れながら他者と協働することができる
- ③保育現場での実践力とともに、問題解決に必要な思考力・判断力・表現力を身につけている
- ④主体的に様々な事に挑戦し、保育・幼児教育に関することを学び続け社会に貢献できる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1946時間
	選択	88時間
一般科目	必修	366時間
	選択	
合計		2400時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R4年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
保育士資格	100.0%	16名	16名
幼稚園教諭2種免許	100.0%	16名	16名
社会福祉主事任用資格	100.0%	16名	16名
MOS Word2019	87.5%	14名	16名
ビジネス文書検定3級	87.5%	14名	16名
ワープロ検定(1級、2級、準2級、3級)	87.5%	14名	16名
幼児体育指導者検定2級	100.0%	16名	16名
漢字検定3級	66.7%	8名	12名
こども環境管理士検定2級	93.8%	15名	16名

入学者数、収容定員、在学学生数

※R5年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
ブライダル・ホテル学科		2年	20名	40名	15名	22名	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R5年度)

	専門科目	一般科目
1年次	ブライダル基礎/ブライダル知識Ⅰ/ブライダル知識Ⅱ/ブライダルコスチュームⅠ/ホテル概論/フロントオペレーション/レストランサービス技法基礎/レストランサービス実践Ⅰ/マナープロトコール/インターンシップ	ビジネス実務Ⅰ/ビジネス実務Ⅱ/パソコン実習Ⅰ/社会人基礎講座Ⅰ/英会話/中国語
2年次	ブライダル基礎/ブライダルコスチュームⅡ/ブライダル実務/ブライダル企画演出/プレシャスウェディング/レストランサービス技法/レストランサービス実践Ⅰ/レストランサービス実践Ⅱ/サービスパフォーマンス/ホスピタリティマインド/食品概論/写真基礎/トータルビューティ演習	パソコン実習Ⅱ/パソコン実務演習/社会人基礎講座Ⅱ

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	ホテル概論	ビジネス実務Ⅰ	中国語	英会話	ビジネス実務Ⅰ
2	英会話	ビジネス実務Ⅰ	フロントオペレーション	ブライダル基礎	レストランサービス技法基礎
3	パソコン実習Ⅰ			ブライダル知識Ⅱ	
4	パソコン実習Ⅰ				

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

1年次

2年次

4月	入学式	
5月	フレンドシップパーティ	
6月	専門結婚式場見学	
7月	期末試験	期末試験
8月	学園祭	学園祭
9月		
10月	スポーツ大会、ホテル見学	スポーツ大会
11月		
12月		
1月	期末試験	期末試験
2月		プレシャスウェディング
3月	インターンシップ	卒業式

■進級・卒業の条件

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③今年度の学費がすべて納入されていること。

・ブライダル・ホテル学科のディプロマポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できるホテルとブライダルの両分野に必要な専門知識と技術を身につけている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身につけている
- ③最上級のホスピタリティを身につけることにより、職場において中心的スタッフとして活躍することができる
- ④未経験の業務やお客様の要望にも臨機応変に対応でき、場面に応じた慎重で冷静かつ的確な行動を取ることがで

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1170時間
	選択	
一般科目	必修	540時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R4年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
アシスタントウェディングプランナー検定	100.0%	7名	7名
サービス接遇検定準1級	100.0%	6名	6名
サービス接遇検定2級	83.3%	5名	6名
マナープロトコル検定	100.0%	7名	7名
MOS Excel2016	100.0%	7名	7名
ホテル実務技能検定	71.4%	5名	7名
ドレスコーディネーター検定	100.0%	7名	7名
ビジネス文書技能検定3級	71.4%	5名	7名
レストランサービス技能検定3級	78.6%	11名	14名
ブライダルコーディネート技能検定3級	42.9%	3名	7名